

ITコーディネータ(ITC)育成ガイドライン

- フォローアップ研修を中心として -

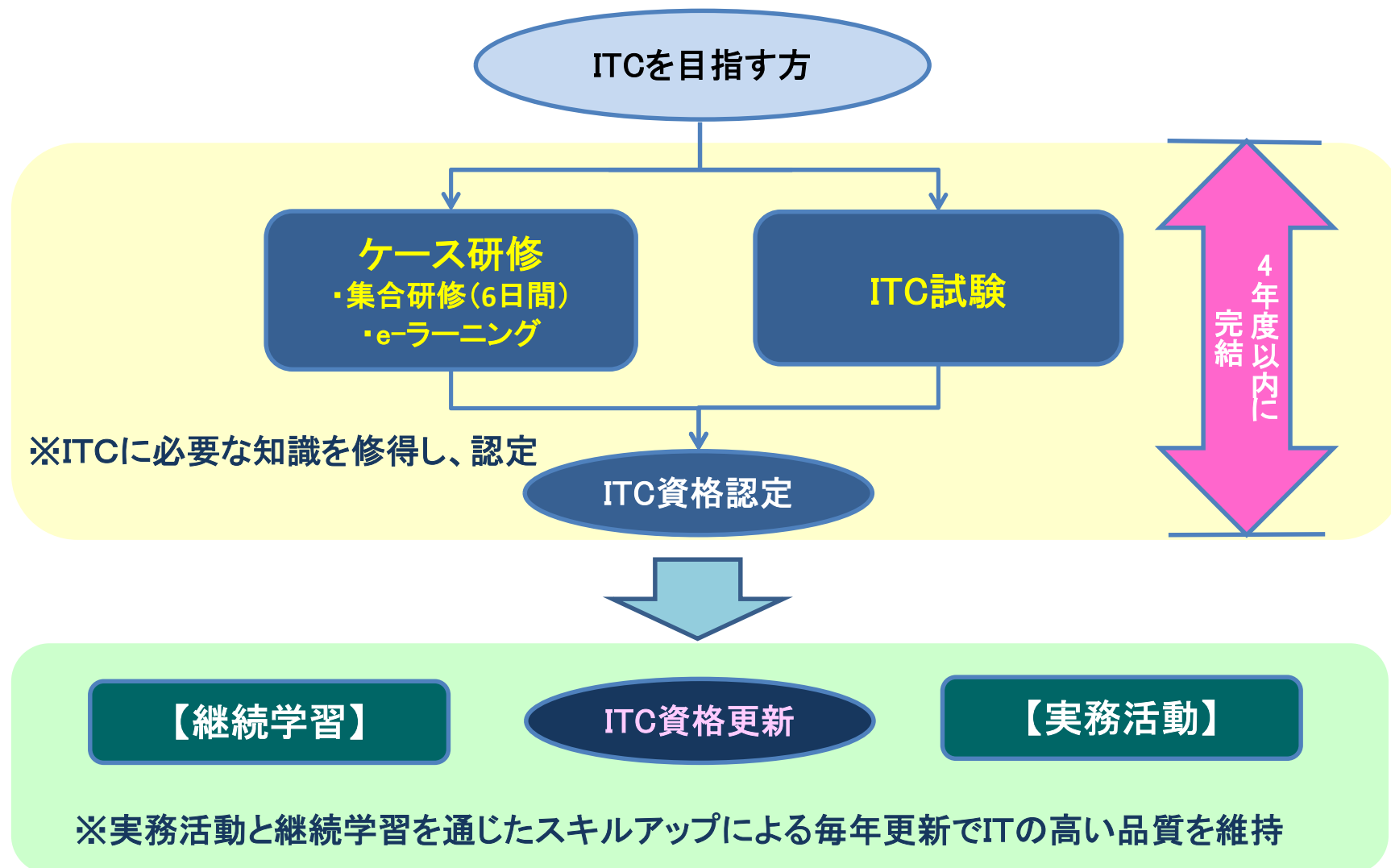
特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

2020年6月5日

ITコーディネータはIT経営を実現するプロフェッショナルです

ITコーディネータ資格認定制度

ITコーディネータ(ITC)資格を取得するには、ITC試験の合格、ケース研修修了の両方を、4年度間に完結する必要があり、ケース研修と試験、どちらを先に受けられても結構です。



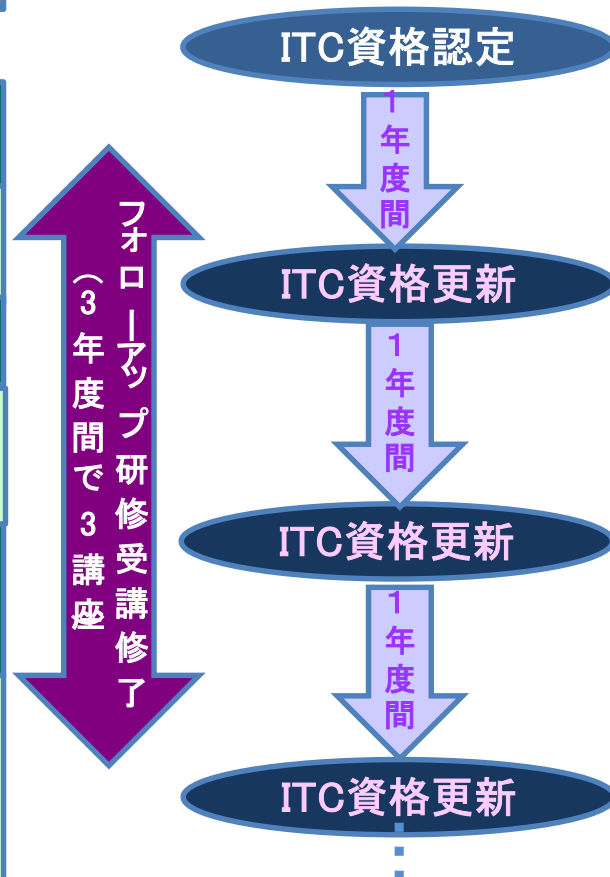
ITコーディネータ資格育成制度

資格取得後は毎年の資格更新と継続学習、実務活動が義務付けられており、且つ資格取得後3年度間に
フォローアップ研修3講座受講(選択必修)が必須となっております。
 なお資格更新は実践力ポイント制度により一定の条件(1年度間で10ポイント取得)を満たす必要があります。

最新の経営とITに関する
知識を維持

【継続学習】

- ①継続研修
 - ・フォローアップ研修
 - ・ITCA研修
- ②個人学習
 - ・グループ勉強会
 - ・企業内研修
 - ・外部機関研修など
- ③ITC「知のネットワーク」での
知の共有と活用
 - ・届出組織での人材育成
 - ・委員会
 - ・WG
 - ・テーマ研究会
 - ・ツール開発
 - ・学会
 - ・他資格団体連携など



実践能力の維持

【実務活動】

- ①個人、グループでの実践活動
- ②企業内での実践活動
- ③ITC「知のネットワーク」での
連携活動
 - ・届出組織連携
 - ・政府/自治体連携
 - ・商工団体連携
 - ・金融機関連携
 - ・ITC-BIZ
 - ・モバイル・クラウド連携など

継続研修カリキュラム全体像

- ・フォローアップ研修は、「3年で自立するITCを育成する」目標に沿って、協会ならではのカリキュラムとなっており、他では学べないIT経営の考え方を踏まえた研修が特徴です。またケース研修では学べなかったより実践的なスキルを身につけることもできます。
- ・ITコーディネータ協会主催ならびに実施機関開催で各地で多くの研修を開催しています。

フォローアップ研修

a. ITCコアスキル研修コース
※e-ラーニング講座

+

b. 中小企業ビジネス支援研修コース

c. IT経営プロセス実務研修コース

d. 共通コース

実施機関開催研修コース

ITCA研修

(A) **ビジネス研修** 稼げる力を身に付けるための「ワークショップ型」

- ①公的ビジネス、民間ビジネス、OJTの実践的「ビジネス研修」
 - ②セキュリティ、販路拡大、AI、補助金等の「使える知識研修」
 - ③ITベンダー向け、土業向け、金融機関職員向け等の「対象別研修」
- 3カテゴリの研修

(B) **集合セミナー** 知識、スキル向上のための「集合セミナー型」

- ・セミナーで概要を講演し、さらに知識・実践力を進めたい方は、A研修で稼げる力を身に付けていただく
- ・セミナーのライブストリーミング(同時配信)を実施し、全国の方に受講して頂けるようになった
- ・ITC制度を応援していただいている法人会員、個人会員、理事、スポンサー企業、各支援機関、ユーザーが一体となって開催していく

(C) **既存・eラーニング** 場所時間に捉われず気軽に学べる「eラーニング型」

- ・ITトレンド、中小企業向けのITツールについて、これまで同様、できるだけ安価な動画情報としてお届け
- ・内容的にはITC以外の方にも有用、ITCの販促ツールとしても利用可能
- ・Web Conference

IT経営・イノベーション研修 IT経営体感ケース研修やイノベーション研修などITC協会のガイドラインに沿った研修です。

その他 上記のカテゴリには入らない独自の研修プログラムです。

フォローアップ研修の概要と構成

フォローアップ研修_概要

2012年度より、ITC資格認定後、実践力強化のために協会主催の必修の**フォローアップ研修**が用意され、自分の目標に合ったコースを選択できます。

受講内訳

a. コアスキル研修コース (e-ラーニング)、集合研修を計3講座ご受講いただく必要があります。

※集合研修は2講座以上の受講が必須となっております。(2017年度以前に認定の方は、集合研修1講座以上の受講が必須)

受講期限

資格取得年度の翌々年度末までの間(最長3年間)に、3講座の受講が必須です。

実践力ポイント

フォローアップ研修は2時間1ポイント換算となり、資格更新制度におけるポイント制度の対象です。

受講料

受講料は有償で、ITCA会員・非会員による受講料の違いはありません。

フォローアップ研修_構成

※e-ラーニング

a. ITCコアスキル研修コース ... 各5,500円

・ITC実務ガイド(中小企業支援者向け)を学ぶコース、プロジェクトマネジメント(全ITC向け)コース、IoTとAIを学ぶコース(全ITC向け)

※集合研修(オンライン研修含む)

b. 中小企業ビジネス支援 研修コース

... 各33,000円

・IT経営を実践する企業の支援事例を学ぶことで、中小企業ビジネスの支援者としての実践力を強化するコース

c. IT経営プロセス実務 研修コース

... 各33,000円

・IT経営プロセスでの実務を深掘り、強化し、企業内ITCの実務能力に付加価値をつけるコース

d. 共通コース

... 各33,000円

・ITC活動を行う上で、必要なコンサルツール類の活用法を学びます。また、企業人・コンサルタントとして共通なテーマを学ぶコース

研修実施機関開催 研修コース

... 各33,000円

・ケース研修実施機関独自のコース

フォローアップ研修カリキュラム(1/5)

a. ITCコアスキル研修コース(e-ラーニング)

講座名	時間	ポイント	eL
a3.「ITC中小企業支援実務」 ～「ITコーディネータ実務ガイド2.0」をベースに、実務活動を学ぶ～	5時間	2.5ポイント	○
a4.「組織戦略実現のためにITCが実施すべきこと」 ～ITCのためのプロジェクトマネジメント～	4時間	2ポイント	○
a5.「ITCのためのIoT+AI基礎講座」 ～IoTとAIで稼げるITCになるための知識を学ぶ4時間～	4時間	2ポイント	○
a6.「組織戦略実現のためにITCが実施すべきこと」(応用編)(PDUもとれる) ～ビジネスの全領域まで拡大された広義のPM標準を、戦略策定と実践(迅速対応型・Agile)に重点を～	4.5時間	2.25ポイント	○
a7.「ITCのためのRPA基礎講座」 ～RPA導入の相談や支援を行うための知識を学ぶ4時間～	4時間	2ポイント	○

eLの○は、eラーニング対象講座を示す

b. 中小企業ビジネス支援研修コース

講座名	時間	ポイント	eL
b1.事例でわかる！IT活用プロセスにおけるITコーディネータ活動 ～製造業の事例を使いRFP策定、評価指標、SLA作成法まで具体的に学べます～	6時間	3ポイント	—
b2.IT経営プロセスとITCの役割を実感 ～中小企業100社の支援経験をもつ講師といっしょに中小企業ワールドを疑似体験～	6時間	3ポイント	—
b4.今求められている「中小企業のCIO育成」でセカンドキャリア構築を！ ～オンラインゲームと各種ツールを使って、CIO育成を体験しよう！～	6時間	3ポイント	—
b5.新規就農したITCが伝える、農業ITの丸ごと全部 ～他産業にも通じるIT利活用の基本原則と等身大の事例～	6時間	3ポイント	—

フォローアップ研修カリキュラム(3/5)

c. IT経営プロセス実務研修コース

講座名	時間	ポイント	eL
c1.経営者が理解できるIT投資マネジメント ～最新のBSCの理解とIT投資マネジメントへの適用～	6時間	3ポイント	—
c3.業務の見える化からシステム要件定義へ ～IT経営のための要件定義とRFP作成～	6時間	3ポイント	—
c3.「業務の見える化からシステム要件定義へ」 ～IT経営のための要件定義とRFP作成～	6時間	3ポイント	—
c4.IoT時代に成果を出すための組織戦略策定と実践の勘所(PDUも取れる) ～BA(ビジネスアナリシス)+PMを押さえて 戦略立案事例も～	6時間	3ポイント	—
c5.経営から評価されるITサービスマネジメント ～経営視点からITサービスを考える～	6時間	3ポイント	—
c6.提案営業のための「戦略的IT経営」実践術 ～新規ビジネスの本質をとらえる「ビジネスモデルキャンバス」的提案術～	6時間	3ポイント	—
c7.企業内ITCの未来作り(PDUも取れる) ～働き方改革、キャリアアップ、今と未来を考える～			

フォローアップ研修カリキュラム(4/5)

d. 共通コース

講座名	時間	ポイント	eL
d1.ビジネス競争力自己診断ツール ～「ビジネス競争力強化支援ツール」自己診断機能～	6時間	3ポイント	—
d2.ロカベン指標も学べる「経営者と対話するための会計基礎」	6時間	3ポイント	—
d3.ビジネスモデルキャンパス(BMC)実践編 ～既存企業のBMC事例から発想する提案術～	6時間	3ポイント	—
d5.数年後の流通業で生きるITとは 現状分析(コロナ危機を含む)⇒最新IT活用へ:AI・IoT・ビッグデータ・ロボット・EC」	6時間	3ポイント	—
d6.「ITコーディネータのためのファシリテーション基礎スキル」 ～効率的に会議の目的を達成するために～	6時間	3ポイント	—
d7.超上流工程における業務分析手法の習得 ～GUTSY-4の業務参照モデルを活用した業務分析演習～	6時間	3ポイント	—
d8.「ITコーディネータのための「ファシリテーション」の指導スキル」 ～ファシリテーション勉強会を運営するために～	6時間	3ポイント	

フォローアップ研修カリキュラム(5/5)

d. 共通コース

講座名	時間	ポイント	eL
d9.ささる指標(KGI/KPI)の創り方 ～4つの知識変換モード(SECIモデル)から解き明かす成果の上がるマネジメント法～	6時間	3ポイント	—
d10.速く確実な相互理解を得るコミュニケーションスキルをロールプレイで学ぶ ～コロナに負けずに情報を収集、整理、伝える技術～	6時間	3ポイント	—
d12.ITコーディネータのための知財活用入門 ～知財を生かす経営デザイン～	6時間	3ポイント	—
d13.ITコーディネータのための「ファシリテーション・アジェンダ立案と議論の可視化」スキル ～効果的な会議の設計と板書の技術～	6時間	3ポイント	
d14.オンラインでのプロジェクトのすすめ方	6時間	3ポイント	
d15.ITコンサルタントのための実践AI ～AIクラウド体験研修～	6時間	3ポイント	
d16.小規模事業者へのIT導入・活用支援	6時間	3ポイント	